

§ Appendices

A-1. 平成 15 年度京都大学 VBL 行事一覧

年月日	行事	講演者、来客者名、関係者名
2003/4/3	包括的産学融合アライアンス知財 WG	松重和美（京大 VBL 施設長、工学部教授、IIC 長）
2003/4/4	知的財産権（特許）相談室	斎田雄一（関西 TLO 特許流通アドバイザー）
2003/4/4	KGC ミーティング	柴田有三（情報学研究科）
2003/4/4	知的財産権（特許）相談室	斎田雄一（関西 TLO 特許流通アドバイザー）
2003/4/8	知的財産権（特許）相談室	山田富義（関西 TLO 特許流通アドバイザー）
2003/4/9	中国技術調査団訪問	松重和美（京大 VBL 施設長、工学部教授、IIC 長）
2003/4/9	起業相談室	木村千恵子、信田 誠、井内昭江、山口素子（京都市リサーチパーク株式会社大学発ベンチャー担当）
2003/4/10	電波新聞 取材	研究取材
2003/4/14	新産業創成論「大学を核としたイノベーション創出一柱が動き出す」	松重和美（京大 VBL 施設長、工学部教授、IIC 長）
2003/4/16	起業相談室	木村千恵子、信田 誠、井内昭江、山口素子（京都市リサーチパーク株式会社大学発ベンチャー担当）
2003/4/18	知的財産法研究会	愛知（京大大学院法学研究科）
2003/4/18	知的財産権（特許）相談室	斎田雄一（関西 TLO 特許流通アドバイザー）
2003/4/21	VBL 運営小委員会	松重和美（京大 VBL 施設長、工学部教授、IIC 長）
2003/4/21	新産業創成論「スタートアップ・ベンチャーへの創業支出と投資実務～原点は人～」	堀越雅信（インクタンクジャパン(株)代表取締役社長）
2003/4/21	第 1 回関西テクノアイデアコンテスト運営委員会	京大 VBL
2003/4/23	VBL 見学	中国科学技術省行政官一行
2003/4/23	起業相談室	木村千恵子、信田 誠、井内昭江、山口素子（京都市リサーチパーク株式会社大学発ベンチャー担当）
2003/4/24	アライアンス推進委員会	松重和美（京大 VBL 施設長、工学部教授、IIC 長）
2003/4/25	電子情報通信学会 COMP 研究会	堀山（情報学研究科 通信情報システム専攻）
2003/4/28	新産業創成論「知的財産権一産学連携の中での役割」	小林良平（小林特許商標事務所 弁理士）
2003/5/2	ナノ工学ミーティング	松重和美（京大 VBL 施設長、工学部教授、IIC 長）
2003/5/2	KGC ミーティング	柴田有三（情報学研究科）
2003/5/5	KGC-MOT ミーティング	柴田有三（情報学研究科）
2003/5/6	知的クラスターミーティング	松重和美（京大 VBL 施設長、工学部教授、IIC 長）
2003/5/7	KGC-MOT 講座オリエンテーション	柴田有三（情報学研究科）
2003/5/7	起業相談室	木村千恵子、信田 誠、井内昭江、山口素子（京都市リサーチパーク株式会社大学発ベンチャー担当）
2003/5/9	知的財産権（特許）相談室	斎田雄一（関西 TLO 特許流通アドバイザー）
2003/5/10	テレビ大阪「Qっと！サイエンス」の取材	ロボガレージ高橋氏
2003/5/12	桂イノベーションパーク内インキュベータ整備説明会	松重和美（京大 VBL 施設長、工学部教授、IIC 長）

2003/5/12	新産業創成論「大学発技術移転とは一概論」	リクルートテクノロジーマネジメントディビジョン シニアアソシエイト 伊原智人 京大理 小松先生
2003/5/13	知的財産権（特許）相談室	山田富義（関西 TLO 特許流通アドバイザー）
2003/5/14	学会報告プレゼンテーション研究会	木村（経済学研究科）
2003/5/14	起業相談室	木村千恵子、信田 誠、井内昭江、山口素子（京 都リサーチパーク株式会社大学発ベンチャー担当）
2003/5/15	VBL 訪問	大阪産業創造館 加藤・瀬川両氏
2003/5/19	新産業創成論「薄膜電子材料とベンチャー企業 論」	辻 理（㈱サムコインターナショナル研究所社長）
2003/5/20	VBL カード配布会	京大 VBL
2003/5/21	平成 14 年度 VBL 若手研究助成 成果報告会	京大 VBL
2003/5/21	起業相談室	木村千恵子、信田 誠、井内昭江、山口素子（京 都リサーチパーク株式会社大学発ベンチャー担当）
2003/5/22	窒化物半導体国際会議 打ち合わせ	船戸充（工学研究科講師）
2003/5/23	知的財産法研究会	愛知（法学研究科）
2003/5/23	知的財産権（特許）相談室	斎田雄一（関西 TLO 特許流通アドバイザー）
2003/5/26	第 84 回 VBL 運営小委員会	京大 VBL
2003/5/27	知的財産権（特許）相談室	山田富義（関西 TLO 特許流通アドバイザー）
2003/5/26	新産業創成論「戦略ベンチャー論 プロジェク ト・パイ・プロジェクト」	松本英一（オクラホマ州立大学特別教授）
2003/5/28	KGC 寄付講座	北田 亮（人間・環境学研究科）
2003/5/28	桂イノベーションパーク構想研究会	松重和美（京大 VBL 施設長、工学部教授、IIC 長）
2003/5/28	起業相談室	木村千恵子、信田 誠、井内昭江、山口素子（京 都リサーチパーク株式会社大学発ベンチャー担当）
2003/6/2	新産業創成論「クリティカルシンキング・ロジ カルシンキング」	菅原 章（マッキンゼー パートナー）
2003/6/2	KGC ミーティング	柴田有三（情報学研究科）
2003/6/4	KGC-MOT 講座	柴田有三（情報学研究科）
2003/6/4	起業相談室	木村千恵子、信田 誠、井内昭江、山口素子（京 都リサーチパーク株式会社大学発ベンチャー担当）
2003/6/6	知的財産権（特許）相談室	斎田雄一（関西 TLO 特許流通アドバイザー）
2003/6/9	新産業創成論「ベンチャー経営の基礎」	南部修太郎（有限会社アセット・ウィッツ 代表取 締役社長）
2003/6/10	知的財産権（特許）相談室	山田富義（関西 TLO 特許流通アドバイザー）
2003/6/11	KGC-MOT 講座	柴田有三（情報学研究科）
2003/6/11	起業相談室	木村千恵子、信田 誠、井内昭江、山口素子（京 都リサーチパーク株式会社大学発ベンチャー担当）
2003/6/12	関西テクノアイデアコンテスト打ち合わせ	京大 VBLPD
2003/6/13	電子情報通信学会バイオフォトニクス関連の研 究会	川上養一（京大工学研究科助教授）
2003/6/16	新産業創成論「流通における映像の役割」	酒井英治（株式会社エム ディ ケー 代表取締役社 長）
2003/6/18	起業相談室	木村千恵子、信田 誠、井内昭江、山口素子（京 都リサーチパーク株式会社大学発ベンチャー担当）
2003/6/20	知的財産権（特許）相談室	斎田雄一（関西 TLO 特許流通アドバイザー）
2003/6/21	KGC-MOT 講座	柴田有三（情報学研究科）
2003/6/23	新産業創成論「ベンチャー企業にとってのコ ーポレート・ガバナンス」	各務茂夫（東京大学薬学研究科ファーマコビジネ ス・イノベーション講座助教授）
2003/6/24	京大広報ビデオ撮影	
2003/6/24	知的財産権（特許）相談室	山田富義（関西 TLO 特許流通アドバイザー）

2003/6/25	VBLPD 発表会	京大 VBLPD
2003/6/25	起業相談室	木村千恵子、信田 誠、井内昭江、山口素子（京都市リサーチパーク株式会社大学発ベンチャー担当）
2003/6/26	分光エリブソ講習	今田（工学研究科）
2003/6/27	知的財産法研究会	愛知（法学研究科）
2003/6/30	新産業創成論「コミュニケーション能力」	古村 勉（P&G パーチェス部門ディレクター）
2003/6/30	第 85 回 VBL 運営小委員会	京大 VBL
2003/6/30	包括的産学融合アライアンスミーティング	IIC（国際融合創造センター）
2003/7/2	起業相談室	木村千恵子、信田 誠、井内昭江、山口素子（京都市リサーチパーク株式会社大学発ベンチャー担当）
2003/7/3	ノーベル科学賞受賞田中耕一氏交流会	松重和美（京大 VBL 施設長、工学部教授、IIC 長）
2003/7/4	知的財産権（特許）相談室	斎田雄一（関西 TLO 特許流通アドバイザー）
2003/7/7	新産業創成論「マーケットの創造」	音部大輔（P&G マーケティング部門ディレクター）
2003/7/7	KGC ミーティング	柴田有三（情報学研究科）
2003/7/8	知的財産権（特許）相談室	斎田雄一（関西 TLO 特許流通アドバイザー）
2003/7/9	知的クラスター会議	IIC（国際融合創造センター）
2003/7/9	起業相談室	木村千恵子、信田 誠、井内昭江、山口素子（京都市リサーチパーク株式会社大学発ベンチャー担当）
2003/7/16	起業相談室	木村千恵子、信田 誠、井内昭江、山口素子（京都市リサーチパーク株式会社大学発ベンチャー担当）
2003/7/18	ナノ工学ミーティング	松重和美（京大 VBL 施設長、工学部教授、IIC 長）
2003/7/18	知的財産権（特許）相談室	斎田雄一（関西 TLO 特許流通アドバイザー）
2003/7/19	KGC - MOT 講座	柴田有三（情報学研究科）
2003/7/22	知的財産権（特許）相談室	山田富義（関西 TLO 特許流通アドバイザー）
2003/7/22	IIC 建物委員会	藤田（IIC 国際融合創造センター）
2003/7/23	VBL 見学	大阪府立大手前高等学校一行
2003/7/23	起業相談室	木村千恵子、信田 誠、井内昭江、山口素子（京都市リサーチパーク株式会社大学発ベンチャー担当）
2003/7/25	知的財産権（特許）相談室	斎田雄一（関西 TLO 特許流通アドバイザー）
2003/7/25	知的財産法研究会	愛知（京大大学院法学研究科）
2003/7/26	KGC-MOT 講座	柴田有三（情報学研究科）
2003/7/28	第 86 回 VBL 運営小委員会	京大 VBL
2003/7/30	VBL 訪問	積水成型工業株式会社ほか
2003/7/30	起業相談室	木村千恵子、信田 誠、井内昭江、山口素子（京都市リサーチパーク株式会社大学発ベンチャー担当）
2003/7/31	国際会議準備検討会	松重和美（京大 VBL 施設長、工学部教授、IIC 長）
2003/8/1	科学技術振興機構（JST）取材	
2003/8/1	知的財産権（特許）相談室	斎田雄一（関西 TLO 特許流通アドバイザー）
2003/8/5	知的財産権（特許）相談室	山田富義（関西 TLO 特許流通アドバイザー）
2003/8/6	起業相談室	木村千恵子、信田 誠、井内昭江、山口素子（京都市リサーチパーク株式会社大学発ベンチャー担当）
2003/8/8	産学連携相談会	松重和美（京大 VBL 施設長、工学部教授、IIC 長）
2003/8/11	『デューダ』取材	ロボガレッジ高橋氏
2003/8/21	VBL 若手助成 2 次審査会	京大 VBL
2003/8/22	知的財産権（特許）相談室	斎田雄一（関西 TLO 特許流通アドバイザー）
2003/8/25	第 87 回 VBL 運営小委員会	京大 VBL
2003/8/26	知的財産権（特許）相談室	山田富義（関西 TLO 特許流通アドバイザー）
2003/8/27	京大ベンチャーズプレス発表	京大 VBL

2003/8/27	起業相談室	木村千恵子、信田 誠、井内昭江、山口素子（京都市リサーチパーク株式会社大学発ベンチャー担当）
2003/9/2	KGC ミーティング	柴田有三（情報学研究科）
2003/9/3	起業相談室	木村千恵子、信田 誠、井内昭江、山口素子（京都市リサーチパーク株式会社大学発ベンチャー担当）
2003/9/4	知的クラスター研究者集会	松重和美（京大 VBL 施設長、工学部教授、IIC 長）
2003/9/5	知的財産権（特許）相談室	斎田雄一（関西 TLO 特許流通アドバイザー）
2003/9/9	知的財産権（特許）相談室	山田富義（関西 TLO 特許流通アドバイザー）
2003/9/10	起業相談室	木村千恵子、信田 誠、井内昭江、山口素子（京都市リサーチパーク株式会社大学発ベンチャー担当）
2003/9/11	知的財産権（特許）相談室	斎田雄一（関西 TLO 特許流通アドバイザー）
2003/9/11	IIC 融合部門ミーティング	知的財産企画室
2003/9/12	助成金説明会	京大 VBL
2003/9/12	知的財産企画室検討会	松重和美（京大 VBL 施設長、工学部教授、IIC 長）
2003/9/17	起業相談室	木村千恵子、信田 誠、井内昭江、山口素子（京都市リサーチパーク株式会社大学発ベンチャー担当）
2003/9/19	知的財産企画室定例ミーティング	知的財産企画室
2003/9/19	知的財産権（特許）相談室	斎田雄一（関西 TLO 特許流通アドバイザー）
2003/9/24	拡大融合部門会議	知的財産企画室
2003/9/24	起業相談室	木村千恵子、信田 誠、井内昭江、山口素子（京都市リサーチパーク株式会社大学発ベンチャー担当）
2003/9/26	知的財産企画室定例ミーティング	知的財産企画室
2003/9/26	IIAP 推進委員会	IIC（国際融合創造センター）
2003/9/26	知的財産法研究会	愛知（法学研究科）
2003/9/29	第 88 回 VBL 運営小委員会	京大 VBL
2003/9/30	知的財産権（特許）相談室	山田富義（関西 TLO 特許流通アドバイザー）
2003/9/30	KGC フォーラム	柴田有三（情報学研究科）
2003/10/1	VBL 打ち合わせ	京大 VBL
2003/10/1	起業相談室	木村千恵子、信田 誠、井内昭江、山口素子（京都市リサーチパーク株式会社大学発ベンチャー担当）
2003/10/2	国際イノベーション機構に関する検討会	松重和美（京大 VBL 施設長、工学部教授、IIC 長）
2003/10/3	VBL 見学	国際協力事業団アフリカひと造り拠点計画（AICAD）
2003/10/3	知的財産権（特許）相談室	斎田雄一（関西 TLO 特許流通アドバイザー）
2003/10/5	KGC ミーティング	柴田有三（情報学研究科）
2003/10/6	拡大融合部門会議	知的財産企画室
2003/10/7	VBL 視察	コロンバニ フランス原子力庁前長官
2003/10/7	知的財産権（特許）相談室	山田富義（関西 TLO 特許流通アドバイザー）
2003/10/8	IIC 建物委員会	IIC（国際融合創造センター）
2003/10/8	起業相談室	木村千恵子、信田 誠、井内昭江、山口素子（京都市リサーチパーク株式会社大学発ベンチャー担当）
2003/10/8	知的財産検討会	松重和美（京大 VBL 施設長、工学部教授、IIC 長）
2003/10/8	KGC 理事会	柴田有三（情報学研究科）
2003/10/10	VBL 見学	京都工業会「経営企画戦略会議 2 1」
2003/10/10	知的財産企画室定例ミーティング	知的財産企画室
2003/10/14	VBL 訪問	タイ大使一行
2003/10/14	拡大融合部門会議	知的財産企画室
2003/10/15	起業相談室	木村千恵子、信田 誠、井内昭江、山口素子（京都市リサーチパーク株式会社大学発ベンチャー担当）

2003/10/16	ネットワーク利用説明会	石田 謙司 (VBL)
2003/10/17	知的財産権 (特許) 相談室	斎田雄一 (関西 TLO 特許流通アドバイザー)
2003/10/17	知的財産企画室定例ミーティング	知的財産企画室
2003/10/17	KGC 理事会	柴田有三 (情報学研究科)
2003/10/21	知的財産権 (特許) 相談室	山田富義 (関西 TLO 特許流通アドバイザー)
2003/10/21	拡大融合部門会議	知的財産企画室
2003/10/22	起業相談室	木村千恵子、信田 誠、井内昭江、山口素子 (京都市リサーチパーク株式会社大学発ベンチャー担当)
2003/10/22	IIC 建物委員会	IIC (国際融合創造センター)
2003/10/24	KATIC (関西テクノアイデアコンテスト) 会議	京大 VBL
2003/10/24	知的財産企画室定例ミーティング	知的財産企画室
2003/10/24	知的財産法研究会	愛知 (法学研究科)
2003/10/25	KGC プロジェクト報告会	柴田有三 (情報学研究科)
2003/10/28	拡大融合部門会議	知的財産企画室
2003/10/29	起業相談室	木村千恵子、信田 誠、井内昭江、山口素子 (京都市リサーチパーク株式会社大学発ベンチャー担当)
2003/10/30	KGC 理事会	柴田有三 (情報学研究科)
2003/10/30	知的財産権 (特許) 相談室	斎田雄一 (関西 TLO 特許流通アドバイザー)
2003/10/30	知的財産企画室会議	松重和美 (京大 VBL 施設長、工学部教授、IIC 長)
2003/10/30	知的財産企画室定例ミーティング	知的財産企画室
2003/10/31	ナノテクノロジー総合支援プロジェクト会議	ナノテクノロジー総合支援プロジェクト
2003/10/31	知的財産権 (特許) 相談室	斎田雄一 (関西 TLO 特許流通アドバイザー)
2003/11/2	KGC ミーティング	柴田有三 (情報学研究科)
2003/11/4	知的財産権 (特許) 相談室	山田富義 (関西 TLO 特許流通アドバイザー)
2003/11/5	起業相談室	木村千恵子、信田 誠、井内昭江、山口素子 (京都市リサーチパーク株式会社大学発ベンチャー担当)
2003/11/6	NHK 総合テレビ「かんさいニュース 1 番」取材	京大ベンチャーズ
2003/11/6	KGC 理事会	柴田有三 (情報学研究科)
2003/11/7	知的財産企画室定例ミーティング	知的財産企画室
2003/11/10	第 89 回 VBL 運営小委員会	京大 VBL
2003/11/12	起業相談室	木村千恵子、信田 誠、井内昭江、山口素子 (京都市リサーチパーク株式会社大学発ベンチャー担当)
2003/11/12	VBL 視察	大韓民国 Rhee Jung-ho 大統領諮問機関国家均衡発展委員企画調整室長
2003/11/14	知的財産権 (特許) 相談室	斎田雄一 (関西 TLO 特許流通アドバイザー)
2003/11/14	KATIC (関西テクノアイデアコンテスト) 会議	京大 VBL
2003/11/18	知的財産権 (特許) 相談室	山田富義 (関西 TLO 特許流通アドバイザー)
2003/11/18	KGC ミーティング	柴田有三 (情報学研究科)
2003/11/18	KGC キャリアフォーラム	柴田有三 (情報学研究科)
2003/11/19	起業相談室	木村千恵子、信田 誠、井内昭江、山口素子 (京都市リサーチパーク株式会社大学発ベンチャー担当)
2003/11/20	KGC 理事会	柴田有三 (情報学研究科)
2003/11/20	VBL 利用説明会	京大 VBL
2003/11/21	KATIC (関西テクノアイデアコンテスト) 03	京大 VBL
2003/11/22	KATIC (関西テクノアイデアコンテスト) 03	京大 VBL
2003/11/22	KGC プロジェクト報告会	柴田有三 (情報学研究科)
2003/11/26	起業相談室	木村千恵子、信田 誠、井内昭江、山口素子 (京都市リサーチパーク株式会社大学発ベンチャー担当)

2003/11/28	テレビ大阪取材	ロボ・ガレージ
2003/11/28	知的財産権（特許）相談室	斎田雄一（関西 TLO 特許流通アドバイザー）
2003/12/2	知的財産権（特許）相談室	山田富義（関西 TLO 特許流通アドバイザー）
2003/12/2	KGC ミーティング	柴田有三（情報学研究科）
2003/12/3	起業相談室	木村千恵子、信田 誠、井内昭江、山口素子（京都市リサーチパーク株式会社大学発ベンチャー担当）
2003/12/5	KATIC（関西テクノアイデアコンテスト）報告会	京大 VBL
2003/12/5	知的財産企画室定例ミーティング	知的財産企画室
2003/12/5	KGC ミーティング	柴田有三（情報学研究科）
2003/12/6	アライアンス会議	松重和美（京大 VBL 施設長、工学部教授、IIC 長）
2003/12/7	知的財産権（特許）相談室	斎田雄一（関西 TLO 特許流通アドバイザー）
2003/12/8	KGC - IPR ミーティング	柴田有三（情報学研究科）
2003/12/10	起業相談室	木村千恵子、信田 誠、井内昭江、山口素子（京都市リサーチパーク株式会社大学発ベンチャー担当）
2003/12/12	知的財産権（特許）相談室	斎田雄一（関西 TLO 特許流通アドバイザー）
2003/12/16	医学領域会議	知的財産企画室
2003/12/16	知的財産権（特許）相談室	山田富義（関西 TLO 特許流通アドバイザー）
2003/12/17	VBL 大掃除	京大 VBL
2003/12/19	KGC 理事会	柴田有三（情報学研究科）
2003/12/20	弁理士試験勉強会	岡田（情報学研究科）
2003/12/21	KGC ミーティング	柴田有三（情報学研究科）
2003/12/22	第 9 0 回 VBL 運営委員会	京大 VBL
2003/12/24	知的財産企画室・情報拠点会議	知的財産企画室
2003/12/24	起業相談室	木村千恵子、信田 誠、井内昭江、山口素子（京都市リサーチパーク株式会社大学発ベンチャー担当）
2003/12/25	知的クラスター研究者進捗検討会	松重和美（京大 VBL 施設長、工学部教授、IIC 長）
2004/1/6	知的財産権（特許）相談室	山田富義（関西 TLO 特許流通アドバイザー）
2004/1/7	KGC ミーティング	柴田有三（情報学研究科）
2004/1/9	知的財産企画室定例ミーティング	知的財産企画室
2004/1/10	弁理士試験勉強会	岡田（情報学研究科）
2004/1/14	起業相談室	木村千恵子、信田 誠、井内昭江、山口素子（京都市リサーチパーク株式会社大学発ベンチャー担当）
2004/1/15	アライアンス会議	藤森（IIC 国際融合創造センター）
2004/1/16	知的財産権（特許）相談室	斎田雄一（関西 TLO 特許流通アドバイザー）
2004/1/17	弁理士試験勉強会	岡田（情報学研究科）
2004/1/19	第 9 1 回 VBL 運営委員会	京大 VBL
2004/1/20	知的財産権（特許）相談室	山田富義（関西 TLO 特許流通アドバイザー）
2004/1/20	ローム記念館会議	小林（IIC 国際融合創造センター）
2004/1/28	起業相談室	木村千恵子、信田 誠、井内昭江、山口素子（京都市リサーチパーク株式会社大学発ベンチャー担当）
2004/1/30	知的財産権（特許）相談室	斎田雄一（関西 TLO 特許流通アドバイザー）
2004/1/30	VBL 見学	社団法人 ナノテク応用委員会
2004/1/31	弁理士試験勉強会	岡田（情報学研究科）
2004/2/1	KGC ミーティング	柴田有三（情報学研究科）
2004/2/3	知的財産権（特許）相談室	山田富義（関西 TLO 特許流通アドバイザー）
2004/2/4	起業相談室	木村千恵子、信田 誠、井内昭江、山口素子（京都市リサーチパーク株式会社大学発ベンチャー担当）

2004/2/6	株式会社リプロセル全体戦略会議	株式会社 リプロセル
2004/2/6	知的財産企画室定例ミーティング	知的財産企画室
2004/2/7	弁理士試験勉強会	岡田（情報学研究科）
2004/2/11	KGC ミーティング	柴田有三（情報学研究科）
2004/2/12	知的財産企画室講義	知的財産企画室
2004/2/13	知的財産権（特許）相談室	斎田雄一（関西 TLO 特許流通アドバイザー）
2004/2/13	VBL 見学	神奈川県議会 新産業対策特別委員会 杉山委員長 以下委員計 13 名
2004/2/14	弁理士試験勉強会	岡田（情報学研究科）
2004/2/16	知的財産企画室講義	知的財産企画室
2004/2/17	知的財産権（特許）相談室	山田富義（関西 TLO 特許流通アドバイザー）
2004/2/17	KGC-MOT 会議	柴田有三（情報学研究科）
2004/2/18	起業相談室	木村千恵子、信田 誠、井内昭江、山口素子（京 都リサーチパーク株式会社大学発ベンチャー担当）
2004/2/18	産学連携会議	松重和美（京大 VBL 施設長、工学部教授、IIC 長）
2004/2/19	VBL 見学	日本大学大学院グローバルビジネス研究科
2004/2/20	特許フロー検討会	知的財産企画室
2004/2/21	弁理士試験勉強会	岡田（情報学研究科）
2004/2/25	起業相談室	木村千恵子、信田 誠、井内昭江、山口素子（京 都リサーチパーク株式会社大学発ベンチャー担当）
2004/2/27	先端企業研究 ローム株式会社	京大 VBL
2004/2/27	IIC 創造セミナー	IIC（国際融合創造センター）
2004/2/27	知的財産権（特許）相談室	斎田雄一（関西 TLO 特許流通アドバイザー）
2004/2/27	知的財産法研究会	愛知（法学研究科）
2004/2/28	弁理士試験勉強会	岡田（情報学研究科）
2004/3/1	第 92 回 VBL 運営小委員会	京大 VBL
2004/3/2	知的財産権（特許）相談室	山田富義（関西 TLO 特許流通アドバイザー）
2004/3/2	第 11 回 VBL 運営委員会	京大 VBL
2004/3/2	IIAP 推進委員会	藤森（IIC 国際融合創造センター）
2004/3/5	知的財産企画室定例ミーティング	知的財産企画室
2004/3/6	弁理士試験勉強会	岡田（情報学研究科）
2004/3/8	工作機械講習	福岡（工学研究科）
2004/3/10	起業相談室	木村千恵子、信田 誠、井内昭江、山口素子（京 都リサーチパーク株式会社大学発ベンチャー担当）
2004/3/12	知的財産権（特許）相談室	斎田雄一（関西 TLO 特許流通アドバイザー）
2004/3/13	弁理士試験勉強会	岡田（情報学研究科）
2004/3/16	MOT 講座ミーティング	柴田（情報学研究科）
2004/3/16	知的財産権（特許）相談室	山田富義（関西 TLO 特許流通アドバイザー）
2004/3/18	VBL 海外表敬訪問	清華大学、北京大学
2004/3/20	弁理士試験勉強会	岡田（情報学研究科）
2004/3/24	起業相談室	木村千恵子、信田 誠、井内昭江、山口素子（京 都リサーチパーク株式会社大学発ベンチャー担当）
2004/3/26	知的財産法研究会	愛知（法学研究科）
2004/3/31	MOT 講座ミーティング	柴田（情報学研究科）

A-2. 京大ベンチャーズ運用要項

京都大学ベンチャーズ運用要項

本運用要項は、京都大学ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー（以下VBL）が企画する大学発ベンチャー創出支援事業「京都大学ベンチャーズ」を実施するため、必要な事項をまとめたものである。

（利用の範囲）

第1条 京都大学ベンチャーズは、次に定めるいずれかに該当する会社、団体、事業体などを対象とする。

- (1) 施設を利用して試験、研究、試作など産学官連携を促進する会社、事業体
- (2) ベンチャー起業を志し、創業のための調査、体制づくりを行っている本学所属の学生・職員・教官による団体
- (3) その他、VBL 施設長が特に認めた場合

2 前号(1)の場合、本学職員・職員である保証人を必要とする。

3 使用許可する施設は、構造改革特区の特定事業が適用されるVBL棟とし、国（大学）の教育、研究、事務事業に支障のない範囲とする。

（参加の申請手続き）

第2条 本事業「京大ベンチャーズ」への参加は、その責任者により所定の「京都大学ベンチャーズ参加申請書」をVBL施設長に提出し、参加の許可を受けなければならない。

（参加の審査）

第3条 参加許可は、VBL運営委員会での審査により決定する。

2 VBL施設長は、前項の参加許可に必要な条件を付することができる。

（計画の変更）

第4条 参加者が施設利用を認められた後、施設の利用計画や条件、会社や団体の形態、代表者などを変更しようとするときには、速やかに施設長に届けで、運営委員会にて許可を受けなければならない。

2 施設利用の範囲を変更、移動、増設などするときは、速やかに施設長に届けで、運営委員会にて許可を受けなければならない。

（利用の優先順位）

第5条 施設の利用については、VBLが主催する事業に関わる参加者を優先するものとし、施設長は必要に応じて、優先順位を調整することができる。

（VBL主旨の理解）

第6条 VBLの主旨を理解し、VBL施設長が行うVBL企画の運営上必要な指示及び運営委員会、小運営委員会の定めた管理・運用規則・利用要項を遵守しなければならない。

（利用料金）

第7条 施設の使用料金は国有財産法等の規定で定める算出基準（別紙2）とし、構造改革特区の特定事業の適用期間は減額（4割）して許可する。

(利用期間)

第 8 条 施設の利用期間は、当該年度を越える事ができない。ただし、更新申請が VBL 施設長または VBL 運営委員会にて認められた場合には、更新可能とする。

(物品の搬入、搬出)

第 9 条 施設利用者が事業推進に必要な物品を搬入するときは、予め VBL 施設長の承認を受けなければならない。

2 前項の承認を受けた利用者などが、物品利用を終了するとき、長期間にわたって物品利用が見込まれないとき、施設利用を終了するときには、速やかに物品を搬出しなければならない。

3 物品の搬入、据付け及び搬出に要する費用は、申請者が負担する。

(報告など)

第 10 条 VBL 施設長は、利用者に対して活動内容に関する報告を求める事ができる。

2 利用者などが施設利用にて行った成果を公表したときには、その写しを VBL 事務局に提出するものとする。

(施設保守、安全管理など)

第 11 条 施設利用者などは、施設・機器などの適正な使用、安全確保、防災、緊急時の対応などに留意し、VBL 施設長が行う管理上必要な指示に従わなくてはならない。

(利用の取り消し)

第 12 条 VBL 施設長は、利用者などが以下のいずれかに該当した場合、その利用許可を取り消すことができる。

(1) 法令及び本要項に違反したとき

(2) 施設利用に際し、虚偽の申請をしたとき

(3) 前条までに定めた利用条件に違反が生じたとき

(4) VBL 施設長の指示に従わないとき

(5) その他、VBL 管理・運営に重大な支障をきたすおそれがあると施設長あるいは運営委員会が認めたとき

(原状復帰)

第 13 条 利用者などは、利用期間が終了したとき、前条の規定により利用許可が取り消されたときには、原則的に直ちに当該利用者の負担にて利用前の状況に復帰し、退去しなくてはならない。

(損害賠償)

第 14 条 利用者などが、著しく施設設備を破壊、滅失した場合は、その損害を賠償しなくてはならない。

(その他)

第 15 条 この要項に定めるもののほか、VBL 利用に関して必要な事項は、VBL 運営委員会の議を経て、施設長が定めることができる。

附則

本要項は、平成 15 年 7 月 28 日から施行する。

(京都大学ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー小運営委員会了承の日)

A-3. 奨励研究員（フェロー）受入内規

京都大学ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー奨励研究員の受け入れ内規

本内規は、京都大学ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー（以下「京大 VBL」）における活動の活発化およびその存在認知向上に資するため設置する「京大 VBL 奨励研究員（フェロー）」制度に対し、その称号附与に関して必要な事項を記したものである。

（受入手続等）

1. 称号「VBL 奨励研究員」の附与は、次のとおりとする。

(1) VBL に関与する者は、「VBL 奨励研究員」として適任と判断した者を VBL 小運営委員会に推薦できるものとする。

(2) 推薦者は、称号附与を希望する者と協議して所定フォーマット（別紙様式 1）による推薦・活動計画書を作成し、VBL 小運営委員会に提出すること。

(3) VBL 運営小委員会において、その者が適任と判断された場合には、京都大学ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー施設長（以下「施設長」）の名で、その者に「VBL 奨励研究員」の称号を与える。

(4) VBL 施設長は、附与許可に必要な条件を付することができる。

（資格）

1. 称号「VBL 奨励研究員」の附与は、次に定めるいずれかに該当するものを対象とする。

(1) 次世代産業の芽となる試験、研究、試作、産学官連携活動をおこなっている本学所属の学生・職員・教官。

(2) ベンチャー起業を志し、創業のための調査、体制づくりを行っている本学所属の学生・職員・教官。

(3) 京大 VBL の企画する若手研究助成制度、関西テクノアイデアコンテスト、特許・起業相談室の本学所属の採択者および利用者

(4) その他、VBL 施設長が特に認めた場合

2. 称号「VBL 奨励研究員」の附与にあたっては、本学 VBL 関係者による推薦・保証人を必要とする。

（果たすべき役割）

1. 「VBL 奨励研究員」は、京大 VBL の設立主旨に沿った研究活動、VB 創業・支援活動を行なう。

2. 「VBL 奨励研究員」は、学内外に対して京大 VBL の広報活動を支援する。

3. 「VBL 奨励研究員」は、VBL 小運営委員会の求めに応じて会合に出席し、活動報告を行なう。

（条件・処遇）

1. 「VBL 奨励研究員」は、VBL の活動主旨を理解し、VBL 施設長が主催する VBL 行事の企画運営上必要な事項、及び運営委員会、小運営委員会の定めた管理・運用規則・要項を遵守しなければならない。

2. 「VBL 奨励研究員」には、給与・賞与その他の報酬は、支給しない。

3. 称号附与を受けた者は、約 2 ヶ月に 1 度の頻度で活動報告書を推薦・保証人に提

出すること。推薦・保証人はVBL小運営委員会にて活動状況を報告すること。

4. 称号附与を受けた者は、3月に年間報告書を提出すること。
5. 「VBL 奨励研究員」の称号は、京大VBLの内部処置により設置するもので、京大職員としての正式なポストおよび権利を保証するものではない。

(利用期間)

1. 称号の附与期間は、当該年度を越える事ができない。ただし、更新申請がVBL施設長またはVBL小運営委員会にて認められた場合には、更新可能とする。

(報告など)

1. VBL施設長は、称号附与を受けた者に対して活動内容に関する報告を随時求める事ができる。
2. 称号附与を受けた者が活動成果を外部公表する際、京大VBLへの謝辞を記載すること。
3. 称号附与を受けた者が活動成果を論文や書籍などに公表したときには、その写しをVBL事務局に提出するものとする。

(附与の取り消し)

1. VBL施設長は、称号附与を受けた者が以下のいずれかに該当した場合、その利用許可を取り消すことができる。
 - (1) 法令及び本要項に違反したとき
 - (2) 活動内容に虚偽の申請をしたとき
 - (3) 前条までに定めた附与条件に違反が生じたとき
 - (4) VBL施設長の指示に従わないとき
 - (5) その他、VBL管理・運営・信用に重大な支障をきたすおそれがあると施設長あるいは運営委員会が認めたとき

(免責事項)

1. 称号附与を受けた者が、称号を利用することによって生じた損害に対する責任をおいしません。
2. 称号附与を受けた者が、称号を利用して行なった活動によって他に与えた損害に対する責任をおいしません。

なお、本規定は、必要に応じて改訂するものとする。

附則

本要項は、平成15年12月22日から施行する。

(京都大学ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー小運営委員会了承の日)

A-4. 関連プロジェクト資料



プロジェクトの背景

ナノテクノロジーは、IT(Information Technology)、材料、環境、バイオ等広い領域において科学技術・産業に革命をもたす可能性を秘めた大変期待の的と見分されています。早くから国内での研究開発活動の確立が図られてきた状況下、文部科学省は平成14年度より、ナノテクノロジーを核軸的に推進する研究施設や研究開発拠点を全国的に支援する「ナノイノベーション総合支援プロジェクト」を先見して立ち上げ、本プロジェクトを通じて、多岐の分野にまたがるナノテクノロジーの研究開発を促進する、効果的に進めるために、最先分野だけでなく産業分野の裾野を越えた横断的な研究交流を推進してまいります。

プロジェクトの概要

京都大学では本プロジェクトの分子・物質総合合成・解析部門(他、分子科学研究所、九州大学)として、化学研究所、ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー、ナノ工学高等研究機関が組織的にリンクしたネットワークを構築し、効果的な支援体制を建立しています。

化学研究所では有機電気回路集積によるナノデバイスの局所解析および有機・無機の物質合成支援、ベンチャー・ビジネス・ラボラトリーではナノスケール無機錯体や配位ナノ光触媒技術における成果発表との密接な連携体制を構築、更には製品開発まで視野に入れた技術支援、ナノ工学高等研究施設ではナノスケール加工・計測設備による無機・有機分子系デバイスの実用化プロセスへの学術的・技術的支援を行う。

京都大学ではこれら各施設の有する高度な知識・技術・専門性を最大限に生かし、広範
 的なオノデンコはじー共通基礎基盤技術の開発を行っています。

支撑实施体制



古羅寧口

京都大学総合窓口
(お問い合わせはここからお願いします)
http://eels.kuic.kyoto-u.ac.jp/nano/
E-mail: nano@eels.kuic.kyoto-u.ac.jp
Tel: 074-38-3051

化学研究所 (藤田正二 教授)
http://www.kucri.kyoto-u.ac.jp/index_1.htm
 ポリマー・反応系・多相触媒 (北澤和典 教授)
<http://polymer.kyoto-u.ac.jp/>
 ナノ工学基盤研究所 (北澤和典 教授)
http://nano.kyoto-u.ac.jp/home/index_1.htm

Tel: 00-5494-3390 (FAX) <http://www.nipponet.co.jp/>
Fax: 00-5494-3390 E-mail: info@nipponet.co.jp

支展項目と分担者

加速電圧1000 kVの超高分解能電子顕微鏡大型電子顕微鏡による原子分子ナノ構造体の構造配列制御に関する基礎研究、ナノ電子状態解析による少数原子系電子状態理解を中心とした解析支援を行う、特に、高電圧電子顕微鏡の特徴を活かしたデータベース解析を行う。

極低温電子顕微鏡は液体ヘリウム温度ステージ仕付の極低温電子顕微鏡装置で、ナノ構造の構造解析と同時に溶液中でのナノ構造体解析支援を行う。

極低温電子線ナノ分光装置は高精度電子線源と電子線分光装置の機能を有し、極低温下で固体や凍結液体のナノスケール電子状態解析実験を行う。

ナノ構造表面評価装置はイメージング顕微鏡を備えた高性能表面分析装置で局所領域からの位置分析が可能である。X線励起と電子励起による高感度分光測定によるナノ分析を行う。

原子レベル構造解析装置は精度が高く、また低加速電圧時の解像力も優れているので有機試料への損傷ダメージが少ない。有機デバイスの形態構造解析を支援する。

超高真空金箔プローブ顕微鏡装置は原子間力顕微鏡および非接触トンネル顕微鏡法による観察が可能な顕微鏡システムで、試料表面構造解析支援を行う。また、試料加熱および冷却も可能である。

温度可変ホールプローブ測定装置は直流磁場法、交流磁場によるホール測定を可能としたホール効果と抵抗率高精度測定システムで、デバイスの高精度な移動度、ホール係数、キャリア濃度、比抵抗などの解析を可能にする。

ナノ構造光物性評価装置はナノ構造における光物性の時分測定装置で、光物性・バンド構造・励起状態の解析を可能とする。

フォトリソ装置は、フォトニック結晶作成や電極付き基板形成が可能で、各種有機／無機薄膜材料のナノ電子物性測定のための支援を行う。

W-900プラズマ・表面診断装置はプラズマを利用した試料作製および作製時のプラズマ活性種の診断や質相反応過程の解析、表面ダイナミクスの解析を行う。

高分解能X線回折装置は強力X線源と高分解能回折計からなり、回折・反射率測定によりナノスケール構造構造の精密解析を行う。

全反射X線装置は全反射現象を利用した超高感度薄膜構造・配向解析装置で、蛍光分析、回折測定、反射率測定を可能とするマルチ解析システムである。薄膜構造、面内構造、面外構造の測定解析支援を行う。

ナノ構造エッチング装置は高い異方性比で高精度エッチング加工するための装置である。ナノサイズのデバイス作製や材料調製を可能とするクリーンルーム環境下でのデバイス加工作業を支援する。

高分解能ラザフォード後方散乱装置は原子層レベル(0.2ナノメートル程度)の深さ分解能を有し、非破壊の極薄膜組成・構造分析支援を行う。

ナノ構造加工装置は電子ビーム描画により、
ナノスケール電極、光学素子およびマスク作
製などのプロセス開発支援を行う。

